

街燈 (五卷)

帝キキ 芦屋現代映畫

原作兼脚色者 益田 一氏

監督者 渡邊 新太郎氏

撮影者 塚越 成治氏

主要役割

光を求むる青年純一 瀬川 銀潮氏

光を憎む男龍達 小島 洋々氏

紳士榮昌 吉田 豊作氏

可憐なるその娘玉花 高津 愛子嬢

下僕錦 浅野 節氏

【略筋省略】

短篇ながら一寸しかりしたテーマを持った

物語で支那劇としくと變な味を持った映畫で

ある。渡邊新太郎氏の監督、破綻なく最後まで

物語を生かして居る點は大いに好い。亀井清一

氏に次いで出現した帝キキに於て有る確かな監督と

して提灯を持つて好いと思ふ。高橋愛子嬢

演技も大變磨が付いて來たり支那も好い。似合

つて可憐であつた。瀬川銀潮氏は普通だが吉田

豊作氏と浅野節氏は氣分を出して居た。撮影は

佳具であつた。——山本 綠葉——

興行價值——此方面の價値は充分でないかも知

らないが支那劇と云ふ興味に引かれて見て居る

内に引き付けられる位の力は持つて居る。(三

月廿七日 大阪芦屋邊劇場外帝キキ系各地主要館

封切)